フォナック パイロットワン

Phonak PilotOne

取扱説明書

はじめに

このたびはフォナック社製品をお選びいただき、誠にありがとうございます。
フォナック パイロットワン（以下パイロットワン）は操作が簡単な使いやすいリモコンです。補聴器の音量変更やプログラム変更が簡単に行うことができ、聞こえの快適さと適切なボリュームが得られます。

ご使用いただく前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
取扱説明書で不明な点がありましたら、本取扱説明書に記載されております「お客様相談窓口」までお問合せください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

■ お使いになる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管ください。
■ ここに示した注意事項は、お使いになる人や他人への危害、財産への損傷を未然に防ぐための内容を記載しておりますので、必ずお守りください。
■ 次の表示区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

⚠危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重症を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重症を負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「損傷を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

⚠危険

- パイロットワンは微弱なデジタル信号で補聴器と通信を行います。そのためペースメーカ等医療機関にへの影響が懸念されます。ご使用の際はペースメーカー等の医療機器から 10cm 以上離してご使用ください。また、ペースメーカーの植込み手術をされている方は胸のポケットにパイロットワンを入れないようにしてください。詳しくは各医療機器の製造元もしくはかかりつけの医療機関にご相談下さい。
- パイロットワンを絶対に分解、または改造しないでください。火災、けが、感電などの事故または故障の原因となります。
- 濡らさないでください。発熱、感電、火災、故障、けがなどの原因となります。使用場所、取り扱いに注意してください。
- 火のそばや、直射日光の強いところ、炎天下の車内など高温の場所に放置をしないでください。

⚠警告

- ３歳以下の小さなお子様の手の届く所に置かないでください。
- レントゲン撮影や CT スキャン等の画像診断機器はパイロットワンに悪影響を及ぼします。これらの撮影を受ける前にパイロットワンを身体から離し、撮影室の外に置くことを強くお勧めします。また、MRI スキャンは強い磁気を用いるので、MRI 室に入る前には必ず身体から外してください。
- 航空機内や病院など、使用を禁止された区域では、パイロットワンのご使用をお控えください。電子機器や医療用電気機器に影響を与える場合があります。医療機関内における使用については各医療機関の指示に従ってください。

⚠注意

- 販売店において補聴器とパイロットワンは個別のネットワークを設定しています。パイロットワンとネットワークの設定がされていない補聴器は操作できません。
- 湿気の異常に多い場所や水分のかかる可能性のある場所では、絶対に使用しないでください。火災や感電、故障の原因となります。
- 次のような場合は直ちに電池を抜いて使用を中断してください。異常状態のまま使用すると、事故や火災の原因となります。
  - 異常な状態から回復できないとき
  - 異臭がする、煙が出た、または異常音が発生したとき
  - 本体の内部や隙間に金属片や水などの異物が入ったとき
- 本製品はフォナック・ジャパンまたはフォナック・ジャパンが指定するサービスセンターによってのみ修理可能です。

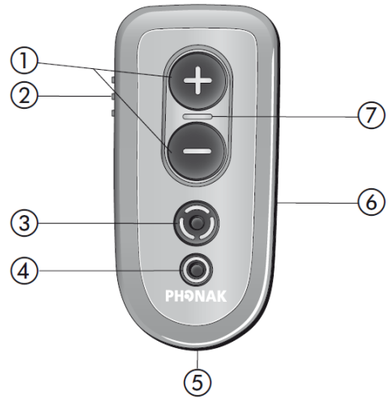
その他の注意事項

- お手入れの際は乾いた柔らかい布をご使用下さい。
- お手入れする際に、アルコールや家庭用洗剤（石鹸、洗剤粉等）は絶対にご使用にならないでください。
- 入浴時や水泳、また夏場における車のダッシュボードの上などの高温多湿の場所は避けてお使いください。また、落下や過度の振動を与えることもお止めください。
- 電池交換の際は高品質で長寿命のアルカリ電池を使用してください。充電式電池の使用はお勧め致しません。使用済み電池の処分方法はお住まいの自治体の指示に従ってください。
- 長期間パイロットワンをご使用にならない場合は、電池を抜いてから安全な場所に保管ください。
- コンピュータ端末や強い電磁場の近くでは、通信距離が短くなることがあります。パイロットワンを安定してご使用になるには、コンピュータ端末等から 60 cm 以上離す必要があります。
- 本製品は改良のため、予告なく仕様を変更する場合がございます。

本体付属品

- パイロットワン本体
- ケース
- ストラップ
- 単４電池
- 名札シール
- 保証書
- 取扱説明書（本書）

各部の名称



① 音量調節ボタン
②（側面）キーロック
③ プログラム選択ボタン
④ ホームボタン
⑤ ストラップホール
⑥ 電池蓋
⑦ 確認ランプ

ストラップホールはこのように使います。

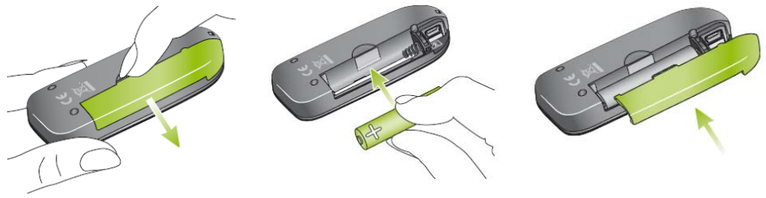
パイロットワンの操作可能範囲

- パイロットワンの操作可能範囲は補聴器から 50cm 程度です。
- パイロットワンを使って補聴器を操作するときは、図のようにパイロットワンを手に持つと操作しやすいです。

パイロットワンを使用する

ステップ 1:電池を入れる（または交換する）

①　②　③



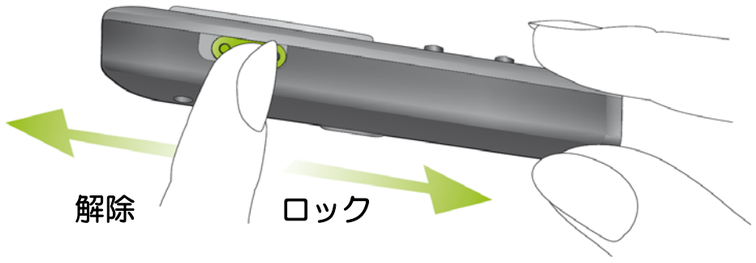
手順① 矢印の向きに電池蓋をスライドさせます。
手順② 新しい電池をセット（もしくは交換）します。
手順③ 矢印の向きに電池蓋をしっかり閉じます。

電池寿命は、通常使用で約１年です。

⚠ 電池蓋の内側にあるミニ USB ソケットは充電端子ではありませんので、絶対に AC アダプタ等を接続しないでください。発熱・発火の原因となります。

ステップ 2:キーロックをかける・解除する

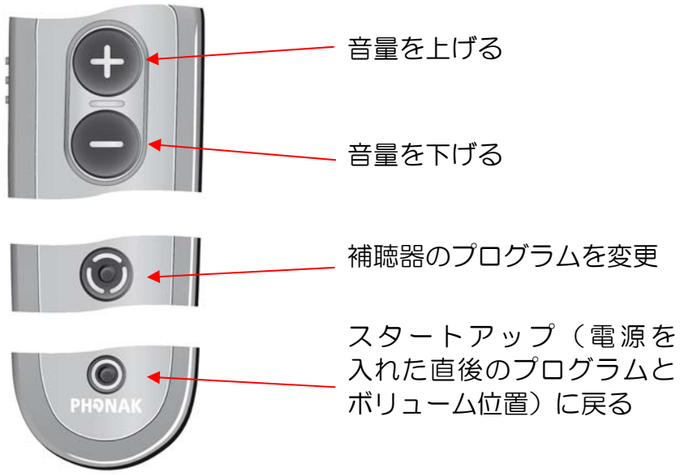
パイロットワンはポケットやかばんの中で誤動作をしないよう、ボタン操作を無効にすることができます。



パイロットワンを操作する時はキーロックを「解除」側にしてください。

ステップ 3:ボリューム調整・プログラム変更をする

ボタン操作ごとに確認ランプが点灯し、補聴器を操作する信号が送られます。また、補聴器からビープ音が聞こえます。（設定により鳴らなくすることもできます）
両耳に補聴器を装用している場合、パイロットワンは両耳の補聴器を同時に切り替えます。
パイロットワンの各ボタン操作は次のようになっています。



ご自身の補聴器のプログラム設定および調整可能なボリュームの範囲についてはご購入の販売店にお尋ね下さい。

確認ランプについて

パイロットワンには動作状態を確認するための確認ランプがあります。補聴器のプログラムの状態や、パイロットワンの電池残量を確認することができます。

※ 確認ランプが黄色になったら、電池が残りわずかです。早めに電池を交換してください。

ボタン操作をしたとき	押すたびに点灯 ●	
キーロックを解除したとき	１秒（長い）点灯 ▬	
プログラム選択ボタン（またはホームボタン）を押したあと	プログラムによって変わります	（例） オートマチック ▬ ● ● マニュアルプログラム 1 ● マニュアルプログラム 2 ● ● ミュート（無音） ▬

故障かな？と思ったら

■ ボタンを押しても確認ランプが点灯しない
- ✓ キーロックを解除してください
- ✓ パイロットワンのバッテリーを交換してください

■ 確認ランプは点灯するが補聴器が反応しない
- ✓ 補聴器の電源が入っていて正しく身につけられているか確認して下さい。
- ✓ 補聴器から 50cm 以内にパイロットワンを持ち、顔を向けて操作してください。

■ 改善しない場合は、ご購入の販売店にお尋ね下さい。

品質保証期間とアフターサービス

- 本製品の無償品質保証期間は、お買い上げ日より 1 年間です。
- 製品に同梱されている保証書に「販売店名」、「お買い上げ年月日」等が記載されていることを確認の上、大切に保管してください。
- お客様による誤った使用、過失、改造による故障の場合、有償修理となりますのでご了承ください。
- 保証期間内の修理の際には、保証書が必要となります。
- 本製品は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

販売店

製造販売業
フォナック・ジャパン株式会社
〒141-0031
東京都品川区西五反田 5-2-4 レキシントン・プラザ西五反田
TEL 0120-06-4079（お客様相談窓口）
FAX 0120-23-4080
www.phonak.jp

PHONAK フォナック life is on